

平成30年度「第2回 日本女性学習財団 未来大賞」レポート募集要項

1. 趣 旨 テーマは「出発・再出発」。男女共同参画社会、多様な人々が生きやすい社会の実現に向けて、次への一步を踏みだしたい／踏みだした人（踏み出す人を支援する人・グループも可）の思いやその過程などをまとめたレポートを募集し、優秀作を表彰する。
※レポートの内容は、家庭、仕事、学校生活、地域活動、女性運動、NPO および NGO 活動、社会教育・生涯学習活動、震災経験や復興に向けた営みなど、はば広い領域を対象とする。
2. 賞 大賞 1 篇 奨励金 10 万円
※該当がない場合もある。
3. 応募資格 趣旨に関心をもつ個人及びグループ（性別・国籍を問わず）
4. 応募規定 (1)未発表のものであること
(2)使用言語は日本語であること
(3)レポート字数 5,000～10,000 字（見出し、小見出しを含める。）
パソコン（Word または PDF 形式）… A4 判用紙・横書 1 ページ 40 字×30 行
手書き…400 字詰原稿用紙に黒インクまたは黒ボールペンをうい楷書で書くこと
(4)要旨をつけること（400 字以内）
(5)本文と別に目次をつけること。
(6)他の著書・論文・HP 等引用した場合は出典、参考文献がある場合は書名・著者名・出版社名・刊行年・参考ページを明記すること。
(7)所定の応募用紙に必要事項を記入し、同封すること。
※応募用紙は財団に請求。財団HPからのダウンロードも可。

○応募レポートは返却いたしません。（必要があれば各自コピーをおとりください。）
○受賞レポートの著作権は本財団に帰属します。
○レポートは公開（紙面、Web 等）を前提とし、個人情報保護には十分配慮します。
○受賞者の氏名・年齢・所属・住所の一部（都道府県まで）・顔写真は公表します。
○選考に関するお問合せには応じられませんので、ご了承ください。
5. 締 切 平成30年8月31日（金）（当日消印有効）
6. 提出方法 および提出先 郵送(簡易書留)またはEメール添付ファイル
※レポート受取り後、1週間以内に連絡します。財団から連絡がない場合は、お問合せください。
公益財団法人日本女性学習財団 第2回未来大賞係
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館 5階
E-mail jawe@nifty.com
7. 選考委員 高井正 立教大学特任准教授、当財団理事
服部篤子 同志社大学教授、一般社団法人 DSIA 代表理事、当財団理事
村松泰子 当財団理事長 ※委員長
藤井俊一 当財団常務理事
8. 選考方法 選考基準に基づき、選考委員会において選考する。

9. 選考基準

- (1)男女共同参画社会、多様な人々が生きやすい社会の実現に向けた実践等をまとめたものであること
- (2)男女平等に向けての視点やジェンダー問題の視点に立っていること
- (3)未来への拡がりが見込めること
- (4)独自性があり、実証的であること
- (5)社会・歴史の中での位置づけ、あるいは国際的な課題との関係が総合的に考察されていること

10. 選考結果通知 平成30年12月下旬までに、郵送にて応募者全員に通知。
なお、受賞者については本人に通知後、財団HPにて発表。
また、受賞レポートは月刊「We learn」平成31年3月号に全文掲載する。
11. 贈呈式 日時 平成31年3月2日(土) 14:00-15:30
会場 日本女子会館
※受賞者は出席すること。
12. 応募説明会 本事業趣旨への理解を深め、広く応募を促すため、応募に関する説明・質疑応答の場を設ける。
日時 平成30年5月26日(土) 15:20-16:00
会場 日本女子会館
定員 20人
資料代 350円(月刊「We learn」平成30年3月号)
※当日の内容は財団HPに掲載する。
13. その他 受賞者は翌年度の財団主催事業で、レポートに関する内容を報告すること。
※詳細は別途、財団より連絡する。